Q5K-YSK-060-F06 Q5K-060-F06-M00



# XP500ローダウンサスキット 取付・取扱説明書

**適応機種** XP500A(TMAX530 '15~)

はじめに

工数:2.2h

#### ひお客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方(販売店、整備業者)が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

#### ▶販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

### **↑ 警告** 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注 意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

先進の機能美とライディングパフォーマンスを備えたXP500 TMAX530。この最新スポーツスクーターをシティーランでローライドするために、専用のフットワークを用意しました。キットをボルトオンで交換することによって、40mmダウンしたロング&ローイメージのフォルムを演出します。

このサスペンションキットは、XP500 TMAX530専用に開発されています。

### ローダウンサスペンション取り付け車使用上の注意

このサスペンションキットを取り付けると、車高がフロント、リアとも約40mm低くなります。ローダウン車の特性を充分で理解の上使用してください。

#### ▲ 警告

- 操縦フィーリングがスタンダード車とは変化しますので、特性に充分慣れるまでは注意して運転してください。
- 最低地上高が下がっています。コーナリング時、段差乗り越え、路面の大きな凹凸などではスタンダード車に比べ車体が接地しやすくなる場合があります。
- スタンダード車に比べ、乗り心地が固くなります。

### 注意

- メインスタンドは取り付けできません。
- このキットを取り付けた車両は、ヤマハ発動機(株)による車両本体の保証修理の対象外になることがあります。
- キットに含まれるアンダースライダーは、クランクケースやリアサスペンションが直接接地するのを防ぐために取り付けますが、あらゆる状況でのクランクケース、リアクッションの破損防止を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- アンダースライダーは、万一の接地時に最初に路面に接地して削れたり変形する事で、他部品へのダメージを減少させています。大きく変形したり削れたアンダースライダーは早めに交換することをおすすめします。

### キット取り付けの注意点

## ▲ 警告

作業は平坦な場所で行い、車両を確実に支えることが可能なスタンドを使用してください。

### 注意

このキットの取り付けには、充分な整備知識や経験、特殊工具を必要とします。トラブル、機械破損などの防止のため、販売店に取り付けを依頼してください。(重要保安部品につき認証工場での取り付けが必要です。)

# 構成部品

No.	品 名	部 品 番 号	数量	備考
1	ローダウンフォークL	Q9K-YSK-001-863	1	
2	ローダウンフォークR	Q9K-YSK-001-864	1	
3	ローダウンサイドスタンド	Q5K-YSK-060-F04	1	
4	アンダースライダー	Q5K-YSK-015-F06	1	
(5)	ローダウンリアショック	Q5K-YSK-015-F04	1	
6	ボルト	90105-10212	1	M10 × 95mm
7	ナット	90179-10394	1	M10用
8	ヘキサゴンソケットボルト	91317-10035	2	M10 × 35mm
9	カラー		2	L=14.5mm
10	サイドスタンドストッパー	371-27114-00	1	

## 作業フローチャート

本キットを取り付ける場合は、この作業フローチャートを一読した上で開始してください。間違った手順で作業を行いますと、部品を正常に取り付けることができません。

§1. フロントフォークの交換 §3. サイドスタンドの交換 平坦な場所にメインスタンドを立て、 サイドスタンドを交換する 車両を安定させる § 4. アンダースライダーの取り付け カバー類を取り外す 交換したサイドスタンドを使用して 車体を安定させる 適切なスタンドを使用して フロントホイールを浮かせる メインスタンドを取り外し、 アンダースライダーを取り付ける フロントホイールを取り外し フロントフォークを交換する マフラーを取り付ける §2. リアサスペンションの交換 カバー類を取り付ける マフラーを取り外す リアサスペンションを交換する

### 取 付 方 法

### §1. フロントフォークの交換

1.適切なスタンドを使用してフロントホイールを浮かせてから、サイドカバー、フロントカウリング、フロントホイール、フロントフェンダー、ブレーキキャリパーを取り外します。( □ 「カバー類の脱着」、「フロントホイール、ブレーキディスク」、「フロントフォーク」参照)

### 注意

外したブレーキキャリパーは、ホースでぶら下げずに針金 などを使用してステーなどに吊り下げてください。

2.スタンダードのフロントフォークをキットのローダウンフォーク L①、R②と交換し、ブレーキキャリパー、フロントフェンダー、フロントホイールを取り外しと逆の手順で取り付けます。

### 主要部品締付トルク:

• ロアーブラケットとアウターチューブ

≥ 23Nm(2.3kgf·m)

• ハンドルクラウンとアウターチューブ

30Nm(3.0kgf⋅m)

• フロントホイールアクスル

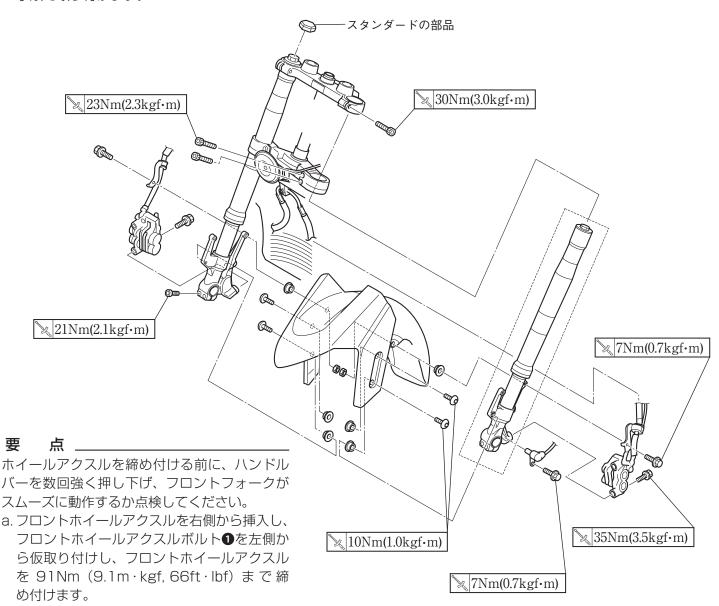
× 91Nm(9.1kgf⋅m)

• フロントホイールアクスルピンチボルト

21Nm(2.1kgf·m)

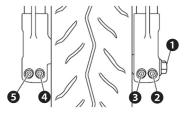
• ブレーキキャリパー

35Nm(3.5kgf⋅m)



b. ピンチボルト2および3を仮取り付けし、ピンチボルト3→2→3の順に 21Nm (2.1m・kgf, 15ft・lbf) まで締め付けます。

c. ピンチボルト $\P$ および $\P$ を仮取り付けし、ピンチボルト $\P \to \P \to \P$ の順に 21Nm(2.1m・kgf, 15ft・lbf)まで締め付けます。



### §2. リアサスペンションの交換

- 1.マフラーを取り外します。 

  ○
- 2.スタンダードのリアサスペンションをキットのローダウンリアショック⑤と交換します。スタンダード車のボルト、ワッシャー類を使用して取り付けます。

( **口**「エンジンの脱着」、「リアショックアブソーバー」 参照)

#### 主要部品締付トルク:

• エンジンとリアサスペンション Ass'v

% 60Nm(6.0kgf⋅m)

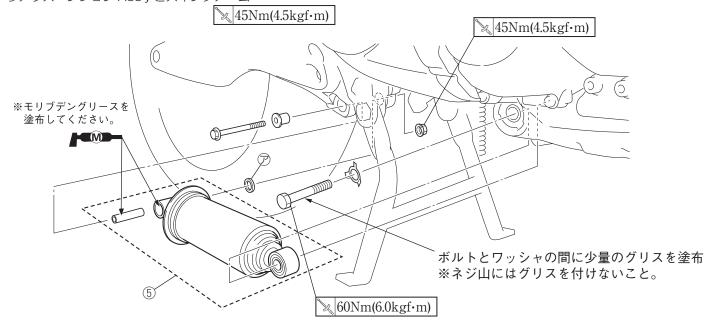
• リアサスペンション Ass'y とスイングアーム

# ▲ 警告

ローダウンリアショック⑤取り付け後、緩みやガタつきが ないか取り付け状態を充分確認してください。

### 要点.

- 後側のワッシャー⑦は、あらかじめスイングアームに取り付けます。(脱落防止に少量のグリス使用可)
- この時点では、マフラーは取り付けません。



### §3. サイドスタンドの交換

- 1.サイドスタンドストッパー⑩をローダウンサイドスタンド③に取り付けます。
- 2.サイドスタンドをキットのローダウンサイドスタンド ③に交換します。摺動部にヤマハグリース B を塗布し、スタンダード車の部品を使用して取り付けます。先にボルトを指定のトルクで締め付け、次にナットを指定のトルクで締め付けます。 ①

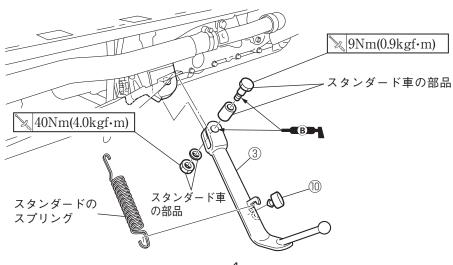
### 主要部品締付トルク:

• 取付ボルトとナット

¼ 40Nm(4.0kgf⋅m)

# ▲警告

- スプリングの収縮力は強いので、フックに装着する場合 は、けがに充分注意してください。
- スプリング取り付け方向を充分に確認の上、取り付けてください。間違った方向に取り付けてサイドスタンドを使用すると車両が倒れ、けがをする恐れがあります。
- ローダウンサイドスタンド③取り付け後、緩みやガタつきがないか、またサイドスタンドスイッチが正常に動作することを確認してください。



### § 4. アンダースライダーの取り付け

- 1.サイドスタンドを使用して車両を安定させます。
- 2.イラストを参照して、スタンダードのメインスタンドを取り外します。

### 主要部品締付けトルク:

アンダースライダー(フロント側)

≥ 55Nm(5.5kgf·m)

アンダースライダー(リア側)

≥ 55Nm(5.5kgf·m)

### フロント側:

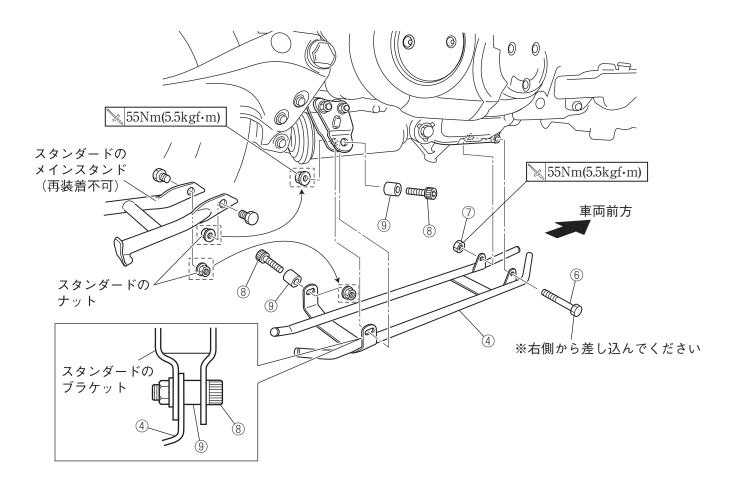
クランクケース下前方の穴を使用してアンダースライダー④のフロント側をキットのボルト⑥、ナット⑦で固定します。

### 注意

- ボルト⑥は、マフラーと干渉する場合があるため、必ず 右側から差し込んでください。
- 社外品マフラーを装着している車両にアンダースライダー④を取り付けると干渉する場合があります。

### リア側:

スタンダードのメインスタンドのブラケット穴を使用して、キットのヘキサゴンソケットボルト®、カラー®、スタンダードのナットで固定します。



3.取り外したスタンダードのマフラー、カバー類を取り付けます。( 〇 「エンジンの脱着」、「カバー類の脱着」 参照)

### 主要部品締付けトルク:

マフラー取付

¼ 48Nm(4.8kgf⋅m)

• エキゾーストパイプロ元

≥ 20Nm(2.0kgf·m)

### サービスデータ

### フロントフォーク Ass'y

フォークオイル:ヤマハ サスペンションオイル 01

油 面 : [右]77mm (フォークオイル量 471±4cc)

[左]76mm (フォークオイル量 480±4cc) ※フォークスプリングを外した状態の最圧時

( □ フォークオイルの交換については、サービスマニュアル「フロントフォーク」を参照してください。)

### ローダウンサスキット補修部品について

主要部品はスタンダード車と同じ部品を使用しています。ヤマハ純正部品をご注文ください。ただし、下記部品は単品販売いたしておりませんので、ご了承ください。

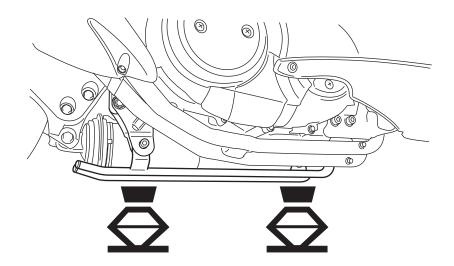
- フロントフォークスプリング(ローダウン専用)
- ピストン(ローダウン専用)

### アンダースライダーについて

アンダースライダーは、整備のときジャッキアップポイントとしても使用可能です。

### 注意

- ジャッキをかける場合は、アンダースライダーの取付ボルト付近を使用してください。
- アンダースライダーには車重以上の荷重をかけないでください。
- 変形や削れたアンダースライダーにはジャッキをかけないでください。



●商品に関するお問い合わせ

